

平成25年 大阪私学振興大会

平成 25 年 1 月 29 日火曜日

開会：午後 1 時 30 分～3 時 30 分

会場：大阪市中央公会堂

第一部 開会の挨拶と要望書の手渡し

第二部 エキシビション

(大阪学芸中等教育学校育友会コーラスと追手門学院大手前中高等学校 P T A コーラスによる合唱)



大会では、要望書を満場の拍手でもって採択し、知事（代理：副知事）・府議会副議長に要望書綴りを手渡しました。



【参加者された保護者の方の感想】

- ・ 初めて出席しましたが素晴らしかったです。たくさんの学校でびっくりしました。ありがとうございました。お疲れ様でした。
- ・ 私学振興大会に出席して大阪府全体で取り組んでいることを知り、凄いなあ〜と感動しました。お母様たちのコーラスもとても良かったです。涙が流れました。ステキでした。今日は来て本当に充実です。
- ・ 多くの方が私学の為に動いておられることがわかり凄いと思いました。コーラスはとても良かったです。
- ・ 後半の合唱、とても楽しそうで綺麗な歌声に引き込まれました。
- ・ たくさんの方が出席され有意義な時間を過ごせたと思います。岡会長の司会も立派で素敵でした。エキシビションのコーラスもそれぞれの個性が出ていて良かったです。他校の活動を観ることができたのはとても勉強になりました。



大会スローガンは●公費支出の公私間格差をなくそう●魅力ある私学をめざして手をつなごうでした。補助金の推移と国標準額・全国平均との比較、学校施設耐震化の現状なども知る有意義な一日となりました。宣真高校からは校長先生をはじめ10名近い保護者の方が出席しました。会長、副会長、行事研修部長さんは早い時間から本部のお手伝いをされていました。今年の私学振興大会は、国の重要文化財に指定されている中之島にある中央公会堂で行われました。歴史を感じさせる趣きのある建物は厳かな空気が漂う空間でした。そんな張り詰めた雰囲気の中、第一部の総合司会をされていたのは我が宣真高校の保護者会会長の岡さんでした。いつも身近で活躍されている岡さんが、大阪府下全域から集まった千人前後はいらっしゃるであろう私立学校保護者の方々の前で、凛々しく総合司会をされているお姿もしっかり写真に収めました。本当に皆様お疲れ様でした。最後に大役を務められた岡会長の感想です。

- ・ マイクを持つのはカラオケだけでもう十分

by 岡 新之助

要 望

私たちの子どもが学ぶ私立学校は、建学の精神のもと、特色ある教育の実践をとおして府民の多様な教育要望に応え、民主主義国家に必要不可欠の多様な価値観を醸成するとともに、有為多彩な人材を世に送り出し、わが国の安定した発展に大きく寄与してきました。

将来の日本を託す子どもたちの教育、とりわけ高等学校教育は公・私立高校が協働して担っています。私学は決して裕福な家庭のための学校ではありません。保護者の所得に関わらず、子どもは学校を自由に選べるよう、高校生一人ひとりに対して支出される教育費（公費）は、公立私立の別なく公平であるべきです。

大阪府は、平成23年度から大阪府私立学校等授業料支援補助金を大幅に拡充され、私ども保護者として大いに感謝申し上げるところであります。大阪の教育日本一は、公立だけではなく公私立学校全体の教育力が高まることにより達成できるものではないでしょうか。

また、東日本大震災以降、全国で校舎の耐震化が急がれています。安全の問題では、子どもたちが巻き込まれる事件や事故が後を絶ちません。

公立小中学校の耐震対策は、最大3分の2が国庫補助されます。残りは地方公共団体が負担し、結果全てが公費で賄われ、保護者負担はありません。

しかしながら私学の場合、耐震改築は国庫補助対象外で、改修も最大2分の1補助となっているため学校法人の負担割合が高く、耐震化の進捗がままならない状態です。ここにも公費支出の公私間格差があります。子どもの安全・命に公私の差があってもよいのでしょうか。人の命の重さに格差はありません。子どもたちが安全に育つことのできる環境を実現するため、私立学校に対しても公立と同等の補助となるよう、国への提言を含めて大阪府として早急に取り組むようお願いします。

加えて、私立中学校の経常費助成は、平成20年度に25%減額されたまま今日に至っておりますが、そのために我々大阪の保護者は他府県の保護者以上に多額の学費負担を強いられています。私立中学生一人ひとりに対しても、せめて国標準額を交付していただくようお願いします。

大阪の教育を日本一にするには、公私が車の両輪としてその機能を発揮し、切磋琢磨して次代を担う青少年を育てていかねばならないことは申すまでもありません。

一刻も早く、公立私立の別なく公平な公費支出が行われるよう、次の事項を要望します。

要 望 事 項

1. 公私立学校の区別なく、生徒一人ひとりに公平な公費支出をお願いします。
2. 子どもたちを災害や事件・事故から守れるよう、校舎の改築を含めた学校施設設備への補助を充実してください。

平成25年1月29日

大阪私立中学校高等学校保護者会連合会

「平成25年大阪私学振興大会」